

ワンビ株式会社に対する 公開買付けに関する補足資料

2024年11月29日

株式会社アイキューブドシステムズ

東証グロース：4495

公開買付けの概要

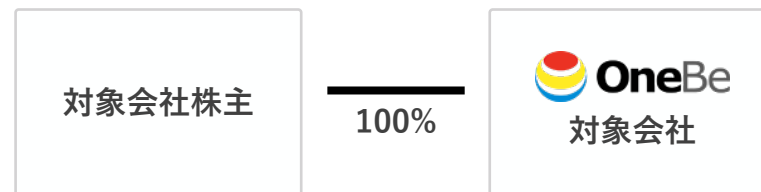
株式会社アイキューブドシステムズは、ワンビ株式会社（以下、「対象会社」といいます。）を子会社化するための取引の一環として、公開買付けを実施いたします

概要

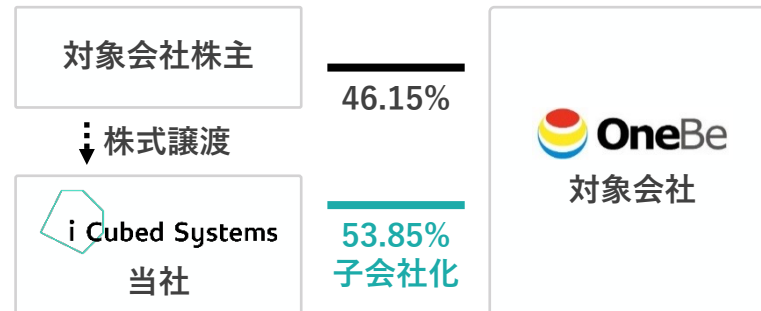
公開買付者	株式会社アイキューブドシステムズ (証券コード：4495)
対象会社	ワンビ株式会社 (証券コード：5622)
公開買付価格	1,200円
買付予定数の下限	350,000株
買付予定数の上限	350,000株
公開買付期間	2024年12月2日～2024年12月27日
公開買付代理人	岡三証券株式会社

ストラクチャー

公開買付け前



公開買付け後



注記：

- 対象会社はTOKYO Pro Marketに上場しており、本公開買付け後も対象者株式の上場を維持する方針としております。
- 所有割合は、対象会社が2024年6月28日に公表した発行者情報に記載された2024年3月31日現在の対象会社の発行済株式総数（650,000株）に対する割合（小数点以下第三位四捨五入。）をいいます。

ワンビ株式会社の概要

- 2006年に設立後、情報漏洩対策ソフトウェアの開発・提供を主軸に事業を拡大
- 2024年1月には東京証券取引所TOKYO PRO Marketへ上場

概要

社名	ワンビ株式会社
設立年月日	2006年5月
本社所在地	東京都新宿区新宿4-3-17 FORECAST新宿SOUTH 3階
代表者	代表取締役社長 加藤 貴
資本金	6,700万円
上場取引所	TOKYO PRO Market (証券コード：5622)
事業内容	情報漏洩対策ソフトウェア 「TRUST DELETE」の開発・提供

直近の業績推移

(単位：百万円)

決算期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期
売上高	425	473	466
営業利益	56	124	94
当期純利益	62	124	73

ワンビ株式会社の事業概要

- 60万台以上のモバイルPCへの導入実績をもつ情報漏洩対策ソリューションの開発・提供
- 豊富なラインナップにより、ITを活用するすべての人のセキュリティニーズに応え続ける

概要

「私たちが、情報漏洩を防ぐ」という経営理念のもと、法人や個人が利用するモバイルPC向けの情報漏洩対策ソリューションを開発・提供。主力製品である遠隔データ消去ソリューション「TRUST DELETE」は、60万台以上のモバイルPCに導入され、多くの企業や個人のデータ保護に貢献。

ラインナップ

TRUSTDELETE prime⁺
PC情報漏洩対策オールインワンソリューション

TRUSTDELETE Biz
PCの盗難・紛失対策

リモートワイプ
小規模企業向けPCの盗難・紛失対策

OneBeWipe
PCのデータ消去・消去証明

TRUSTDELETE
パナソニック
電源OFF状態でもロック・消去

TRUSTDELETE for VAIO.
PCの盗難・紛失対策

TRUSTDELETE for VAIO.
個人向け
VAIO個人向け・簡単命令・スマホ対応

StorageLCM
ストレージのデータ消去消去証明

TRUSTWIPE
PCのデータ消去・消去証明

競争力

2,500社を越える顧客基盤

PCメーカーへのOEM実績

安定的なサブスクリプションビジネス

提供するソリューションの主な特徴

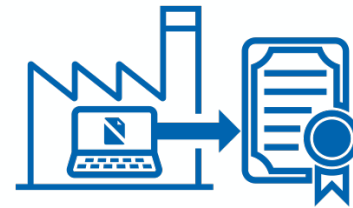
企業における情報漏洩対策の重要性が増す現代において、いつでもどこでも、遠隔でノートパソコンのデータを確実に消去することができるリモートワイプ機能を開発・提供

確実に届くデータ消去命令



紛失・盗難されたノートパソコンの電源起動状態やネットワーク接続の有無に関わらず、遠隔で強制的にデータを消去することが可能*。さらに、情報管理者の不在時に発生した事故に対しても、24時間・365日、サービスセンターのオペレーターがリモートワイプを代行することで、盤石なセキュリティ体制を実現。

強力なデータ消去方式



NIST（米国国立標準技術研究所）に準拠した上書き消去方式（SP800-88 Rev.1）を採用しており、一般的な復元ツールでは復元できないレベルの強力なデータ消去を実現。さらに、モバイルPCの廃棄時に必要な、第三者機関の認証に基づいたデータ消去証明書発行機能も提供。

*対応PC機種および携帯電話網契約が必要

公開買付けの目的・意義

相互送客、販路共有を通じたグループ業績の拡大を図るとともに、機能開発における双方の課題を解消し合うことにより、グループ全体の開発力強化と成長加速を目指す



国内MDM市場シェアNo.1*の実績

強み

- iOS/Android端末の管理に強み
- 7,000社を越える強固な顧客基盤
- 大手通信キャリアを中心とした販売網

課題

- Windows向け機能の不足
- システムインテグレーター等を経由した販売網の拡大



情報漏洩対策に特化した豊富な開発実績

強み

- Windows端末の管理に強み
- PC向け製品としてのブランド力
- PCメーカーへの豊富なOEM実績

課題

- iOS/Android向け機能の不足
- 大手通信キャリア等を経由した販売網の拡大

- 相互送客・販路共有を通じたグループ業績の拡大
- 開発協力による双方の市場競争力強化

*デロイト トーマツ ミック経済研究所「コラボレーション/コンテンツ・モバイル管理パッケージソフトの市場展望(<https://mic-r.co.jp/mr/00755/>)」2011~2013年度出荷金額、「MDM自社ブランド市場(ミックITリポート12月号: <https://mic-r.co.jp/micit/2023/>)」2014~2022年度出荷金額・2023年度出荷金額予測

本資料の取り扱いについて

- 本資料には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本資料の記載と著しく異なる可能性があります。
- 別段の記載がない限り、本資料に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行なっております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。
- 本資料はあくまでも補足資料であり、投資家の皆様におかれましては、当社が本日公表した「ワンビ株式会社（証券コード：5622）の株式に対する公開買付け（子会社化）の開始に関するお知らせ」及び金融商品取引法に基づく今後の提出書類並びにその他の当社の行う開示をご参照ください。